



九州ナンバーワンを目指して
美味しい豆腐を食卓へ。



食料品製造業 九一庵食品協業組合

平成7年4月、長崎県内の豆腐製造業者5社が将来を見据え、「本当に美味しい豆腐づくりを実現し、九州から全国へ届けたい」との思いで協業化をスタート。「一粒の大豆から命をつなぐ」をスローガンに、安全安心な衛生管理の下、名水100選にも選ばれたミネラル豊富な多良の名水、厳選した大豆を使ってバラエティー豊かな商品を製造している。



事業のテーマ

長崎の甘いごま豆腐(スイーツ豆腐)等の自動包装機導入による生産性向上と売上拡大

事業のきっかけ

豆腐市場は縮小傾向にあり、菌止めが効かない状況にある。その中でも大豆を使用しない、ごま豆腐、ピーナッツ豆腐などの「スイーツ豆腐類」は郷土色が強く、競合他社との差別化商品として、成長商品・成長事業となっている。需要の増加を踏まえ、スイーツ豆腐製造用の煮釜を2台増設したものの、最終工程である包装作業が手作業のため、生産ラインのボトルネックとなっていた。生産性向上のためには新設備の導入が不可欠であった。

事業内容・成果

ごま豆腐とピーナッツ豆腐のパッケージデザインはローカル感があり、消費者の目を惹くと、多くの売場担当者から好評であったが、包装作業が手作業のため、時間も人手も要していた。包装作業の省人化、生産性向上を図るために導入したのが「自動帯掛包装機一式」である。これにより1時間あたりの生産能力は約1.6倍になり、従来4人で行っていた作業も3人で行えるようになった。また包装するまでの段取りがシンプルになった上に、帯掛けにすることで包装資材のコストカットにもつながった。

今後の展望

長崎を離れた人たちにとって、甘いごま豆腐は故郷の味である。しかし現在、販路は四国、山口、広島にとどまっている。今後は関西、関東のスーパーにも販路を拡大し、郷土の味を恋しく思う人たちにいつでも手にとってもらえるようにしていきたい。

●ものづくり補助金活用

1時間あたりの生産量

1000食
→ 1600食

生産量が1.6倍になった!
作業員も4名から3名に削減でき、
包装資材のコストカットにもつながった。



九一庵食品協業組合
長崎県大村市東大村2-1808-1
TEL/0957-52-0900 FAX/0957-52-0884
HP/<https://kyuichian.com/>
MAIL/info@kyuichian.com
代表理事/前田 勝利
設立/1995年4月11日
資本金/40,000,000円
業種/食料品製造業 従業員数/140名